



# CHRメンタルヘルスセミナー

## 『職場におけるメンタルヘルス問題対応のポイント』

- ◇日時：5月25日(火) 開演14:00～16:30 (開場13:30)
- ◇会場：大阪産業創造館 会議室E (定員100名)

### <配布資料>

#### ▽レジュメ

- ・『復職支援の課題とその対応』 講師：岡田邦夫先生
- ・『労務管理における精神科主治医との連携』 講師：渡辺洋一郎先生
- ・『労働法規からみた休職発令のポイント』 講師：中尾文彦先生

#### ▽資料

- ・メンタルヘルス対応ケーススタディ
- ・心の健康問題により休業した労働者の職場復帰支援の手引き
- ・講師経歴書

#### ▽ご案内

- ・CHRのご案内「メンタルヘルスの専門家がサポートします。」
- ・次回セミナーのご案内「メンタルヘルスセミナーのご案内」
- ・アンケート

### ◇本日の予定

- ・ご挨拶 CHRコンサルティング株式会社 会長 渡辺洋一郎
- ・第一部 専門家による講義 (20分間×3名) 14:00～15:10
- ・第二部 ケーススタディ & パネルディスカッション 15:20～16:10  
質疑応答/事前質問への回答 16:10～
- ・ご案内、閉会のご挨拶

## ■第一部 講義

### 『復職支援の課題とその対応』

大阪ガス株式会社 統括産業医 岡田 邦夫 先生

メンタルヘルス問題は、先が見えにくいからこそ、初期対応や事前の理解、適切な説明が大変重要です。現状の課題と理想的なプロセスの認識が行われていると、その後の解決がスムーズなものになります。担当者の役割や企業と管理監督者の責任義務などの必要な知識を十分身につけて、職場の意識向上につながる心身ともに健康な職場作りをすすめましょう。

### 『労務管理における精神科主治医との連繋』

大阪精神科診療所協会 会長 精神科医 渡辺 洋一郎 先生

職場においてより良い休職、復職の対応を行うには、産業医と主治医とのスムーズな連携がポイントとなります。例えば外部資源の専門家などを上手く活用することで、社内の意思決定も適切かつ迅速なものになります。今後ぜひ人事労務担当者やメンタルヘルス推進担当者をサポートするしくみを、社内で構築されることをおすすめします。

### 『労働法規からみた休職発令のポイント』

エイチ・アール・エムオフィス社会保険労務士法人代表社員 社会保険労務士 中尾 文彦 先生

「欠勤・休日・休暇・休職・休業」「試し出勤時とリハビリ出勤」の違い、わかりますか？

就労条件等の正しい定義が、スムーズな就労計画に向けた第一歩となります。まさに労働法と就業規則との連動は、企業と従業員とのより良い関係の維持と高い生産活動に寄与するものですので、相互の実情に即した見直しが必要です。

## ■第二部 パネルディスカッション

### 『どのように対応しますか？体調不良を訴える従業員』

一般的な休職から復職の流れを、様々なケーススタディーで学びます。

パネリスト : 岡田邦夫先生 渡辺洋一郎先生 中尾文彦先生

コーディネーター：中西史子

### 『事前に頂いたご質問への回答コーナー』

日本CHRコンサルティング株式会社

大阪市北区天神橋2丁目3番8号MF南森町ビル4F

TEL:06-6948-8111 FAX:06-6948-8110

<http://www.chr.co.jp>

共催：NPO法人健康経営研究会